

親の夏期講習 2010 バックナンバー (1)

=====
タイトル : 【親の夏期講習】〇〇さんに連絡事項です
配信日時 : 2010/07/24(土) 20:50
=====

〇〇さん、こんばんは。

ムーチョこと佐々木敬一です。

このたびは、親の夏期講習に
登録していただき、ありがとうございます。

いよいよ明日の午後(時刻は未定)に
正式スタートとなるわけですが、
2点だけお伝えしておきたいことがあって
メールしました。

まずは1点め。

本番前にぜひ用意しておいてほしいものが
あります。

- ・ノート
- ・筆記用具
- ・タイマー

の3つです。

親の「夏期講習」というくらいですから、
お子さんと同じく、しっかりノートを取りながら、
ビデオによる講義を聴いてください。

講義内容はもちろんですが、
途中でエクササイズをやってもらうことが
あります。

そのエクササイズは、ノートに書き込む形で
やってもらうことが多いと思います。

タイマー(またはストップウォッチ)も、
エクササイズのときに使ってもらいます。

どうしても用意できなければ時計でも

親の夏期講習 2010 バックナンバー (1)

かまいませんが、出来るだけ用意してください。

また、各回の最後に出る宿題の下書きも
ノートに書くことをおすすめします。

さらに、質問などが思いついたときも、
ノートに書いておくと、あとあと便利です。

このように、意外といろいろと書くことが
多いと思いますので、紙切れのようなものではなく、
1冊のノートを用意してください。

表紙に「親の夏期講習」と書いて、
名前も書いておくと、気合が入っていいと思います。

以上、連絡事項 1 点目でした。

2 点目は、親の夏期講習で、
どんなことを学び、どんな自分になりたいかを
ぜひメールで教えてほしい、というお願いです。

困っていることや悩んでいることでも
構いませんし、ある種の宣言のようなものでも
構いません。

本気で自分を変えたい方は、ぜひ送ってください。

強くお勧めするのには、2つの理由があります。

1 つには、講習の内容が、より〇〇さんの現実に
即したものになる、ということ。

そしてもう一つは、〇〇さんが私にメールを
することで、より積極的に参加せざるを得ない状況になる、
ということです。

行動の後押しになる、ということです。

せっかく登録しても、傍観者的立場に
甘んじていては、結果を出すのは難しいでしょう。

ですから、真剣な方は、必ずメールしてください。

親の夏期講習 2010 バックナンバー (1)

このメールに返信するか、こちらのアドレスに送ってください。
muchosasaki@gmail.com

以上、2点お伝えしました。

それでは、明日の本番スタートをお楽しみに。

わくわくしながら待っててください。

=====
タイトル : 【親の夏期講習】お待たせしました！
配信日時 : 2010/07/25(日) 15:30
=====

〇〇さん、こんにちは。

ムーチョこと佐々木敬一です。

お約束の25日(日)の午後になりましたので、
メールしております。

いよいよ、親の夏期講習が
正式オープンとなりました。

もともとは「なんとなく面白そうだな」という
単なる思いつき企画だったのですが、
思いのほか乗ってくれる方が多く、
非常にやる気がみなぎってまいりました。

ところで。

この講習のすすめ方なのですが、
メールだけでなく、ブログ也大いに使っていくことに
しました。

というのも、いつもそうなのですが、
メールというのは、迷惑フォルダに入ったり、
そもそもプロバイダからはじかれて届かなかったり、
ということがホントに多いのです。

親の夏期講習 2010 バックナンバー (1)

「メール講座、楽しみにしているのに届きません」
というメールもしょっちゅうもらっていますし、
現に今回登録していただいた方の中にも、
何度送っても戻ってきてしまうアドレスがあります。

ですから、メールのバックナンバーも、
すべてブログに載せることにしました。

「最近、届かないなあ」と思ったら、
ブログのほうをチェックする習慣をつけておいてください。

というわけで、まずは以下のブログを今すぐ
「お気に入り」に登録しておいてください。

ブログ「親の夏期講習」
<http://bit.ly/mzTDCd>

それでは、あとはブログを読んでビデオを見て、
宿題を提出してください。

第1回ということで、易しめの宿題にしました。
時間をかけるとかえって出すのが億劫になってしまうので、
出来ればビデオを見終わった直後にサクッとやって、
ポンッと提出してしまうことをおすすめします。

ではでは、あとはブログで…。
<http://bit.ly/mzTDCd>

追伸：

実は、我が家の愛犬が昨日の朝、
熱中症が原因でこの世を去ってしまいました。

記念すべき第1回のビデオを
悲しみに暮れながら、録音することになり、
心苦しく思っています。

精一杯がんばりましたが、もしかしたら、
ちょっとトーンが暗いかもしれません。

その辺はどうかご容赦を。

親の夏期講習 2010バックナンバー (1)

=====
タイトル : 【親の夏期講習】 みんなの決意表明
配信日時 : 2010/07/25(日) 17:30
=====

〇〇さん

ムーチョこと佐々木敬一です。

どうも。

本日2度目のムーチョです。

昨日、受講生の方に向けたメールで、

「親の夏期講習で、どんなことを学び、
どんな自分になりたいかをぜひメールで教えてほしい」

というお願いをしたところ、
多くの方から、メールをいただきましたので、
一部を引用させていただきます。

個人情報載らないように気をつけながら、
引用しましたが、問題があれば削除しますので
ご連絡ください。

決めたことは、最後まで形や結果がでるまで、やり続けること
「まあ、いいか」といいかげんなところでなく、
自分が納得するところまでです。

うーん、私もそうありたいですねー。

入院も決まっていますので 返事等遅れることもあるかと思いますが
楽しみにしたいです。
どんな結果がでても、本人の努力を認める親になりたいです。

入院を前にして参加してくださるとは、頭が下がります。

平常心で子どもに接して、指示しないでいられるようにしたい。
それには、子どもたちがやるべきことに自分で気づくこと！
それを気付かせる親になること。
難しいことかもしれませんが、これが出来ればいいな～と思います。

こちらは実は、私の塾の生徒のお母さんです。
優しい笑顔が素敵な方です。

まずは 勉強するまでに時間がかかる息子とバトルになることが
多かったので(はじめてしまえば あまり バトルはないのですが
やるまでに一時間くらいだらだらしていたので)
バトルにならないように 頑張りたいと思います。
また 甘すぎるので やらなければならないときは
毅然とした態度で臨みたいと思います。

親子バトル、ありますよね～。

で、同じ方が次のような、ちょー嬉しいことも書いてくれました！

「親の夏期講習」なんてノートに書くとなんだかわくわくした気分になります。笑
面白いのに一番大事なことをさらりと押さえている
私がムーチョ先生のように面白くてやる気を起こさせる親になる・・・
これがこの夏の私の目標です。

こんなこと言われたら、際限なく調子に乗りそうな自分がコワイ(苦笑)

お世話になります。夏期講習で、私自身、おおらかというか
タフな母親になりたいと思います。
自分自身精神的に弱いのを自覚しているので、
長男の事を心配しているつもりで、
結局自分が不安なのではないかなと思うこともあるので。

なかなか自己分析が鋭い方ですね。
自覚しているだけでも十分素晴らしいと思いますよ。

私は、自分の子どもはいませんが、
仕事上、その立場での発想は必要です。
ですので、登録させていただきました。

以前からよくメールくださる、家庭教師を掛け持ちしながら、
通訳案内士を目指している方の宣言です。
こういう立場の方にも期待されていると思うと、
身が引き締まります。

私はこの夏休みを有意義にすごせたらと
私が学ぶ事で何かが変わらばと思い
親の夏期講習を申し込みました。
こんな祖母です よろしく願いいたします。

事情があって中学生のお孫さんの面倒を見ている方です。
なんとかお力になりたいものです。

以上、皆さんなかなか気合入ってますね。
私も負けないように頑張ります！

宣言は、メールでもいいですが、
ブログのコメント欄に書いてくださってもいいですよ。

まだの方は、ぜひどうぞ！
<http://bit.ly/mzTDCd>

=====
タイトル : 【親の夏期講習】読み返しのすすめ
配信日時 : 2010/07/27(火) 21:30
=====

〇〇さん、こんばんは。

ムーチョです。

続々と宿題が届いております。

まだの人は、アセってください（笑）

今回は、
「宿題がなかなかかどらないよ～」という方に、
助け舟を出したいと思います。

第1回のビデオの中で、
長所がなかなか見つからない人は、
次のようなことをしてみてください、
と、お話ししました。覚えてますか？

- 1) 短所を長所に言い換える
- 2) 一つの長所を分解する
- 3) 時や場所などを限定する

実際に提出していただいた回答の中から
実例となるものをピックアップしてみますね。

1) 「短所を長所に言い換える」を使った（と思われる）例
~~~~~

●「悲しい時いやな思いをした時、思い切り泣き発散させる」

これはあくまで私の推測ですが、  
「泣き虫」みたいな短所を、うまく言い換えたものだと  
思います。  
見事な1)の例です。

●「おおらか」

これはもしかすると、もとは「おおざっぱ」かもしれません。  
違ったらごめんなさい。

●「宿題を提出しなくても平気にいる」

それって、長所なの？  
という意見もあるかもしれませんが、  
いいですよ、親が長所だと思っていれば。



この方の例を踏まえて、  
一般的には短所とされることをそのまま書く、  
という手もあります。

私も、息子の「怖がり」は長所だと思っています。

## 2) 「一つの長所を分解する」を使った（と思われる）例

- 「やる気になれば頑張る」  
「こうと思ったら、頑張る」

「頑張る」という一つの長所を2つに分解した例です。  
2) の典型です。

## 3) 「時や場所などを限定する」を使った（と思われる）例

- 「家では自分の発言がちゃんとできる」

「家では」と、場所を限定しているので、  
長所になりました。  
よそでは出来なくても、ぜんぜん構わないのです。

1) ～ 3) にはあてはまらないけれど、  
面白い長所を挙げている方がいるので紹介します。、

- 「指が長い」

これを見たとき、なぜか笑ってしまいました。

身体的特徴も、たしかに長所になり得ます。  
「足が長い」とか、「イケメン」とかもありますね。

- 「左利きである」

これも一瞬「え？」と思いましたが、  
そのあと、「よし、うちの息子も左利きだから、入れちゃえ」

と思いました (笑)

●「～が好き」「～が得意」

というのは、いっぱいありました。  
これを羅列すればだいふ稼げます。

宿題をやった人は同意してくれると思いますが、  
これをやると、どんどん自分の子どもが愛おしくなります。

で、宿題をすでにやった人にもおすすめしたいのが、  
書いた長所をプリントアウトして何度も見返す、  
という作業です。

特に、なかなか子どもを承認できない人は、  
毎朝起きたときや、寝る前など、  
決まった時間に読み返す習慣をつけてください。

3週間もやれば、ご自分の中に確実な変化が  
訪れるはずです。

そしてその変化は必ずお子さんにも  
よい影響を与えます。

というわけで、  
またメールします。

ムーチョこと佐々木敬一でした。

追伸：

第1回のビデオのスライドをPDF ファイルにまとめました。  
「ビデオが見れない」という方は、  
こちらを確認してください。

<http://bit.ly/maGaaJ>

パソコンに保存しておけば、  
復習にも使えると思います。

## 親の夏期講習 2010 バックナンバー (1)

追伸 :

ビデオやブログ、メールの内容に関する質問があれば、気軽に送ってください。  
件名に「質問」と書いてくださると、助かります。

このメールに返信するか、こちらのアドレスへどうぞ。  
muchosasaki@gmail.com